

令和8年度 第2学年 音楽科 シラバス

教科目標

- (1) 音楽の曲想と構造や背景などとの関わりや多様性を理解する。音楽表現では、創意工夫するために必要な技能を身に付ける。
- (2) 曲にふさわしい音楽表現を創意工夫すること、音楽のよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
- (3) 自ら進んで活動し、他と協力しながら(主体的・協動的に)取り組む。音楽活動の楽しさを体験し音楽文化に親しむ。

評価の観点及び趣旨

① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の曲想と構造や背景、多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の要素やその関連性、働きを感じ取っている。 ・感じ取ったことをどのように表すか、思いや意図をもっている。 ・音楽のよさ、美しさを自分なりに評価しながら味わったり、聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

年間指導計画・評価計画

月	単元(題材)名 ※【】内数字は配当時数	単元(題材)の目標	観点ごとの評価場面 評価方法(評価資料)
4	○曲想と構成を感じ取って表現を工夫しよう。(翼をください・夢の世界)【5】	①曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。歌うために必要な発声、言葉の発音などの技能を身に付ける。	定期テスト 実技テスト ワークシート 授業観察
		②音色、旋律、強弱を知覚し、感じ取る。それをどのように表現するか、思いや意図をもっている。	
		③曲想と歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に取り組もうとしている。	
5	○情景を思い浮かべながら、言葉を大切に歌おう(夏の思い出)【2】	①曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。歌うために必要な発声、言葉の発音などの技能を身に付ける。	定期テスト 小テスト ワークシート
		②音色、旋律、強弱を知覚し、感じ取る。それをどのように表現するか、思いや意図をもっている。	
		③曲想と歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に取り組もうとしている。	
6	○曲の構成に注目しながら、曲想の変化を味わおう (交響曲第5番 ハ短調)【2】	①曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	定期テスト ワークシート
		②旋律、構造、構成を知覚し、感じ取ったことと関連させながら、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
		③曲想と音楽との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に取り組もうとしている。	
7 9	○曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、表現を工夫しよう。 (混声3部合唱曲)【1 1】 ※合唱コンクールにむけて	①混声合唱の響きを感じ取り、各パートの役割を理解する。	定期テスト ワークシート 実技テスト 授業観察
		②練習を通して、思いや意図をもった表現の仕方を工夫する。	
		③曲想と歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に取り組もうとしている。	
10	○曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう。	①曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	定期テスト ワークシート
		②旋律、テクスチャを知覚し、感じ取ったことと関連させながら、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	

11	(フーガト短調) 【2】	③曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的協動的に取り組もうとしている。	授業観察
	○歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう。(「勸進帳」) 【2】	①音楽の特徴と、その背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	定期テスト ワークシート 授業観察
		②音色、リズム、速度、を知覚し、感じ取ったことと関連させながら、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
12	○歌詞と旋律が生み出す雰囲気を感じながら歌おう(荒城の月) 【2】	①曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。歌うために必要な発声、言葉の発音などの技能を身に付ける。	定期テスト 実技テスト ワークシート 授業観察
		②音色、旋律、強弱を知覚し、感じ取る。それをどのように表現するか、思いや意図をもっている。	
		③曲想と歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に取り組もうとしている。	
1	○オペラに親しみ、その魅力を味わおう。〈「アイダ」〉 【2】	①曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	定期テスト 授業観察
		②旋律、テクスチャを知覚し、感じ取ったことと関連させながら、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	
		③曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的協動的に取り組もうとしている。	
2	○音の特徴や重なり方、構成を工夫してリズムアンサンブルをつくろう(創作) 【2】	①リズムと曲想の関わりについて理解している。	定期テスト ワークシート 授業観察
		②音色、リズム、強弱を知覚し、感じ取る。それをどのように表現するか、思いや意図をもっている。	
		③曲想とリズムとの関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に取り組もうとしている。	
3	○仲間とともに、表情豊かに合唱しよう(卒業式歌 合唱曲) 【3】	①混声合唱の響きを感じ取り、各パートの役割を理解する。	定期テスト ワークシート 授業観察
		②練習を通して、思いや意図をもった表現の仕方を工夫する。	
		③曲想と歌詞の内容との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら、主体的、協動的に取り組もうとしている	

定期テスト範囲(予定)

1学期期末テスト	2学期中間テスト	2学期期末テスト	学年末テスト
<ul style="list-style-type: none"> ・「翼をください」「夢の世界を」 ・「夏の思い出」 ・音楽鑑賞教室の曲について ・「交響曲第5番ハ短調」 ・楽典 		<ul style="list-style-type: none"> ・合唱曲 ・フーガト短調 ・歌舞伎「勸進帳」 ・楽典 	<ul style="list-style-type: none"> ・荒城の月 ・オペラ「アイダ」 ・リズムアンサンブル ・楽典

学習上のアドバイス

授業について

- ①プリントなどの提出物は、必ず期日を守りましょう。
- ②表現活動は積極的に取り組み、発言も進んでするようにしましょう。
- ③筆記用具はパート練習などの時も持っていき、授業中に受けたアドバイスは楽譜に書き込みましょう。

家庭学習のアドバイス

- ①提出物などは丁寧に仕上げましょう。
- ②合唱曲は、インターネットなどで聴けるものも多くあります。苦手な部分などは何度も聴いて練習してみましょう。

その他

- ①A4サイズが入る手提げバッグを用意してください。教科書、ファイル、コーラスフェスティバル、クリップボードなどを入れたまま教室に置いておいてかまいません。
- ②器楽の教科書とコーラスフェスティバル、クリップボード、ファイルは2年間使用します。名前を油性マーカーで書いて、丁寧に扱しましょう。消えてしまったら、書き直してください。